



避難している方・福島で働きたい方へ

ふくしまで働く

平成29年
冬号

平成29年12月13日
☎024(529)5438
福島労働局
職業対策課発行

「ふくしまで働く」は福島県内外に避難されている皆様や福島で働きたいと思っているの方々に対して、就労、雇用の視点から福島県内外の支援策や求人情報等を発信するために厚生労働省福島労働局が発行している広報紙です。

特

集

- ・被災自治体首長からのメッセージ
- ・震災後のわが社「株式会社菊池製作所」

福島県雇用情勢(平成29年10月)

有効求人倍率(受理地別) 1.46倍(全国26位)
 (就業地別) 1.61倍(全国21位)

求人数は復興需要のピークアウトの影響はありますが、多くの業種で人手不足の状況が継続しているため高水準を維持し、仕事が探しやすい状況にあります。個別の求人は、全国のハローワーク、インターネットで検索ができます。
 ※有効求人倍率/ハローワークで仕事を探す人1人に対し、何人分の求人があるかを示す指標。1を上回っていれば、仕事を探す人より仕事の数が多いことになります。

復興にかける想い・避難されている方へのメッセージ



飯舘村

菅野典雄 村長

私たちのふる里、飯舘村は平成29年3月31日午前0時をもって、長泥地区を除いてという残念さがありますが、6年という長きにわたった避難が解除ということになりました。待ちに待った、解除であります。しかし、これがゴールではありません。あくまでも復興のスタートに立ったということです。

しかし、スタートラインに立てたということは、とてつもなく嬉しい限りです。そのことは、これ又、多くの方々のご支援があって、復興のスタートを切ることが出来たということで、紙上をかりて心からのお礼を申し上げます。

この解除に至るまでの6年間、国の復興への強い思い、県のありがたいご支援、全国の多くの方々の数々の温かな応援や支援、村議会のご理解、そして村民のがんばりなど、普段では到底経験できない、多くの方々の熱い思いを、私たちは心の中にとっかりと刻ませていただいたところです。

避難解除にあたり、までの村の飯舘村としては、3つのお約束をしたいと思えます。

その1つは、加害者と被害者の立場を超越していくことです。復興を進めるにあたっては、これからも国と対等の立場で向き合っていくことがとても大切なことと考えています。

2つ目として、災害に遭ってしまった以上、愚痴や不満を言い続けていくより、普段であれば到底出来得ないことを1つでも2つでも、いやそれ以上に実現させ新たな村づくりに挑戦していこうと考えている村にしていこうということです。幸いにも、交流センター「ふれ愛館」や「いいいたて村の道の駅までい館」の建設、住宅の建て替えなど、普段では出来得ない事業が目白押しで、復興が進んでいるところです。

そして3つ目は、何はともあれ復興の基本は、私たち村民の一人ひとりが「自主自立の考え方」に立たなくてはならないということです。まず自分で出来ることは自分でする...この基本を忘れずにです。

今後もこのような方向でさらに努力していくつもりですが、いかにせん、放射能災害という特異性ゆえ我々の自主自立だけでは中々難しいこと多々でありましょう。

よって、これまで以上に飯舘村に対して、国、県をはじめ全国の多くの方々のご支援をよろしくお願いするところです。



富岡町

宮本皓一 町長

こんにちは。富岡町長の宮本皓一です。東日本大震災並びに原子力発電所の事故による避難から6年余りが経過した平成29年4月1日、富岡町は帰還困難区域を除く地域で、避難指示が解除されました。それに先立ち、当町では災害公営住宅の整備、町立とみおか診療所や複合商業施設「さくらモールとみおか」を開所したほか、いわき一富岡間の路線バスと町内循環バスの再開や新たにデマンドバスが運行開始する等、様々な生活インフラの復旧を進めてまいりました。今はまだ、帰還された町民の数はわずかではありますが、一人でも多くの町民の皆様が「富岡町に戻って生活したい」と思われるよう、ふるさとの復興・再生に向け尽力してまいります。

また、当町の未来を語るうえで、若い方達や子ども達の存在は極めて重要であります。富岡町内での就労・雇用状況の安定化を図るため、「新産業の創出」、「地元事業者の事業再開の場の確保と安定した雇用」、「就労交流人口の拡大」を目的とした産業団地の整備をすすめます。ソフト面での対応としては、現在行っている富岡町事業再開支援事業による町内事業者の事業再開支援を続けていきます。

教育環境については、平成30年度に小・中併設校の開校を予定し、幼保一体型の施設を検討しながら平成31年度の再開を目指しております。

今はまだ避難先での生活を続けざるを得ない町民の皆様への支援も継続しながら、ふるさと富岡に気軽に足を運べるような取り組みを進めていきたいと思えます。

加えて、新しく町民になられた方やこれから町民になれる方々に魅力を感じていただけるまちづくり、通勤等で町内に通われている方々や、来訪者が再び訪れたいくなるまちづくりを通じ、交流人口の拡大を図るべく、関係機関とも連携し、あらゆる英知を結集して地域づくりに努めます。

他方で当町は、帰還困難区域の復興をはじめ様々な課題を抱えています。しかしながら、ふるさと富岡があの大災害から見事復興を遂げ、双葉郡の中心として地域の再生の主軸となるためにも、全身全霊をかけて突き進んでまいりたいことを、お約束いたします。

町民の皆様はもとより復旧・復興に携わっている皆様におかれましては、『新しい富岡町』を築いていくため、これまで以上のご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

福島雇用促進 支援事業



福島広域雇用 促進支援協議会とは

東日本大震災からの復興の一環として、雇用対策・就職支援の面から福島を支えていくために、福島県、被災12市町村、経済団体等で構成する団体で、平成25年度から福島労働局の福島雇用促進支援事業を受託しています。

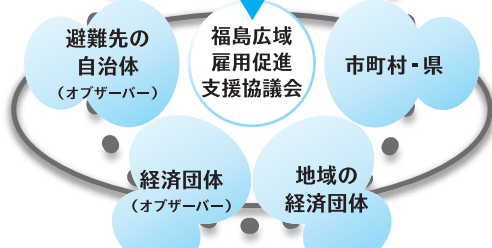
福島県と被災12市町村を主な会員とする福島広域雇用促進支援協議会が福島労働局からの委託を受けて避難者の帰還就労のために様々な事業を実施しております。

福島市 二本松市
郡山市 新地町
いわき市
相馬市

福島県商工会
連合会
福島県商工会議所
連合会
福島県中小企業
団体中央会
福島県相双地方
振興局

厚生労働省
福島労働局

田村市 広野町 川内村 浪江町
南相馬市 楡葉町 大熊町 葛尾村
川俣町 富岡町 双葉町 飯館村
福島県



船引町商工会 広野町商工会
常葉町商工会 楡葉町商工会
都路町商工会 富岡町商工会
大越町商工会 川内村商工会
海根町商工会 大熊町商工会
原町商工会議所 双葉町商工会
鹿島商工会 浪江町商工会
小高商工会 葛尾村商工会
川俣町商工会 飯館村商工会

平成29年度 実施事業 参加者の声

ビジネスシーンに合わせた 仕事のスゴ技パソコン術講座



「自分に自信がつく!!」
Aさん (50代女性)

求人票に、「パソコン操作ができる」と記載されていると、自分は「パソコンができます!」と自信を持って言うことができず応募まで至りませんでした。そんな時、「ビジネスシーンに合わせた仕事のスゴ技パソコン術講座」を知り、**パソコン操作に自信を付けたい**と思い参加しました。

講習会に参加して感じたことは、**クラスの雰囲気もとてもよく、受講者同士で助け合いながら、理解を深める**ことができました。また、今まで自己流で操作してきた事を改めて講師から教わることで、**再確認したり新たな習得**にもつながりました。

受講と平行して進めていた就職活動は、**相談員の方からアドバイス**をもらい会社の雰囲気を感じたり自分をPRするため、履歴書を直接持参して積極的に行動しました。**その結果、就職が決まりました。**

今後は講習会で習ったことを活かして、仕事をしたいと思っています。また、仕事を通して震災でお世話になった方へ恩返しをしたいと考えています。

協議会で開催している様々な講習会・セミナーは、就職活動の時に**自分をPRできる要素**がたくさん増えます。**自分に自信がつくので参加をおすすめします。**

未来を変えるコミュニケーション術



受講したおかげで就職が決まりました!
Bさん (20代女性)

就活のためと、自分の**コミュニケーションスキルをアップ**させるために、申込みを決めました。グループのみなさんは初対面の方で、年齢も経験もバラバラでした。私は人見知りのため、初めは緊張していましたが、**だんだんと打ち解けて楽しく受講**することができました。

講師の先生のお話や、グループワークやペアワークを通じて、自分の中にある情報は偏っていたのだと気付くことができました。また、自分の不足していた部分や、**今まで気付かなかった自分自身の事を知る**ことができたので、とても有意義な時間でした。

実は、セミナー受講後に面接を受けたのですが、このセミナーのおかげで自信を持って面接に臨むことができ、**就職を決めることができました!**新しい職場でも今回学んだ事を活かし、言葉のキャッチボールや理解力を身に付け、**より良い人間関係構築にも活用したい**です。

今までこういったセミナーには「本当に得るものがあるの?」と感じ、参加したことはありませんでした。しかし、**このセミナーを受講して考えが変わりました。**この講座は参加する価値のあるものだと思います。気になった方は前向きに参加を検討してほしいです。**おすすめです!**

開催 合同就職面接会 in 郡山

日時 2018年1月24日(水) 13:00~17:00 参加企業40社予定
会場 ビッグパレットふくしま 多目的展示ホールA (郡山市南2丁目5番地)



就職相談

福島県内への就職相談はコチラへ!

電話相談 平日 9:00~12:00・13:00~16:30
専用フリーダイヤル **0120-810-650**

メール相談 **24時間受け付け中**
メール専用フォームはこちら →

窓口相談 **予約制** 上記フリーダイヤルにて承っております。
福島市中町4-20 みんゆうビル2F **P**あり
平日 9:00~12:00・13:00~16:00

※出張窓口相談も随時開催しております。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ先等

福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口
TEL:024(524)2121 FAX:024(524)2125
楡葉窓口 0240(23)6290 浪江窓口 0243(24)9310
双葉窓口 0246(84)6285 田村窓口 0247(61)5585
南相馬窓口 0244(26)7690

職場体験実習事業

~大人のインターンシップはいかがですか?~
あなたの**“働きたい”**を応援します!

こんな方にオススメ!
 面接が苦手な方! 新しい仕事にチャレンジ!

* 県内**370社**を超える事業所の中から選べます。
* 実習期間 **1日から3日** **1日だけ・見学だけでもOK!**

* 雇用保険受給者には**参加証明書**を発行!
* **参加無料!! 今すぐアクセス!!** →

福島県相双地域トライアルステイ事業と提携しております。
相双地域で就職を希望する方に、交通費の助成、宿泊等の支援をしております。
詳しくはお問い合わせください。

ホームページアドレス
<http://fkkyouyou.net/>

働きたいネット 検索

フェイスブックもチェック!
<https://facebook.com/fkkyouyou>



就職への
Oneステップ!

震災後のわが社 株式会社菊池製作所



【事業所紹介】

所在地：福島県相馬郡飯館村

事業内容：精密・精密板金加工、金属機械加工、プラスチック機械加工等

弊社は、本社を東京都八王子市におき、福島県内には、飯館村の福島工場を拠点に、川内村には川内工場、南相馬市小高区に南相馬工場が稼働している状況にあります。

平成23年3月11日、東日本大震災が発生し、東京電力福島第1原発事故により、平成23年4月に飯館村全村避難となりました。

原発事故が発生した当時は、南相馬市、双葉郡からの住民が飯館村へ避難してきました。南相馬市方面から飯館村までの県道は、避難者の車でものすごい渋滞になり、村内の空き地はほとんど車で埋まってしまいました。ところが、原発事故後飯館村内においての放射線量が異常に高いことが判明し、村民及び外部からの避難者も、飯館村から避難しなければならない状況となりました。そうした状況において、3月25日に自主避難がなされ、4月22日には上記のとおり全村避難となりました。

社員の殆どが飯館村民であり、飯館村からの避難を強いられ村外へ移動しました。その当時工場の稼働について、社長はじめ役員との度重なる検討を踏まえ、一定条件下の社員の健康管理を第一として事業継続を行うこととなり、工場稼働のため全社員へ呼びかけをすることとなりました。震災前は約300名の社員が働いておりましたが、呼びかけにより社員の理解を得ることができ、最初の頃は約90名の社員が工場へ戻り、日を迫るたびに会社へ戻ってくる社員が増え、6ヵ月位で約8割の社員が会社へ戻ってきました。

震災直後は、ガソリン等の物資の調達及び流通の機能回復に苦勞をし、また、飯館村に入ってくる業者さんも減ってしまい、荷物については直接近くの営業所に取りに行ったり、持ち込みなどをして対応を図っておりました。社員については、約8割の社員が復帰しましたが、震災前の通勤時間が車で片道約10分～20分程度だったものが、震災後の避難先から片道約1時間程度かかってしまうこととなり、そのため疲労の蓄積、メンタル面での問題、避難先での生活環境の変化等により、退職する社員が年々増えてしまい、震災から今日までには、およそ200名近くの社員が退職をいたしました。

また、村内除染作業等のため、作業員の方がピークで8,000人が村へ入ってきて、そのための交通量が震災前の約4倍になったこともあり、交通渋滞、交通事故等も多く発生し、振り返ると厳しい環境だったのかなと想うところでございます。

そうしたなか、震災の年の平成23年10月には、ジャスダック市場に上場することとなり、企業体力の強化、会社としての役割を十分発揮できる体制づくりをすることとなりました。

上場については、会社としても震災前からの夢であり、これを達成できたことについては、全社員一同喜びに浸ることができた瞬間ではなかったかと思えます。

そして平成29年3月31日には、飯館村帰村宣言を受け、また新しい出発をすることが

できました。しかしながら、現在(平成29年10月)においては、約8%程度の帰村者に留まっております。今後の行政活動等を踏まえ、人口増加を期待したいところでございます。

飯館村内においては役場機能、商工会等の行政施設の復活、2017年8月には「いいいたて村の道の駅までい館」がオープンいたしました。学校関係も、幼稚園から中学校までの一貫体制での対応で建設が進められ、少しずつ生活環境も改善されている状況でございます。

震災後の雇用については、近隣地域の新卒高校生、そして中途採用により確保してまいりましたが、地元飯館村出身の学生または中途採用の希望者は、震災後5年間で約5名という状況となっております。地元採用もかなり厳しい状況であり、現在でも風評の影響が続いているかと思えます。

震災後の福島県内工場については、飯館村内の福島工場に福島第7工場、川内工場、南相馬工場を開設し、各地域において雇用の確保、業務拡大を図ることとなりました。また、南相馬工場においては、関連会社と共に医療・介護関連ロボット、災害救助ロボット等の試作、開発を行う環境を整えてまいりました。

弊社は、本業を金属、プラスチック等の部品加工、試作品製作、金型製作・加工であります。これからの福島県におけるイノベーションコースト構想と共にロボット開発に力を入れ、福島県から全国、そして全世界へものづくり等における最先端技術の発信を行ってきたいと考えております。

そして、地域経済の発展、地域貢献を踏まえ、地元企業の皆様方と共に情報交換、企業連携を図り、復興から前進へと協力体制を築き、地域社会の発展に寄与してまいりたい所存でございます。

これからも、全社員一丸となり邁進してまいりますので、なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



作業風景①



作業風景②

●避難者が多い都府県のハローワーク連絡先 <「福島就職支援コーナー」設置ハローワーク>

都府県	名 称	住 所	TEL
山形県	ハローワーク山形	山形市桜町2-6-13	023(684)1521
	ハローワーク米沢	米沢市金池3-1-39 米沢地方合同庁舎内	0238(22)8155
埼玉県	ハローワーク行田	行田市長野943	048(556)3151
東京都	ハローワーク品川	港区芝5-35-3	03(5419)8609
新潟県	ハローワークプラザ新潟	ときめきしごと館	新潟市中央区弁天2-2-18 新潟KSビル1F
	ハローワーク柏崎	まちなか相談室	柏崎市東本町1丁目15-5 フォンジェ SC棟地下1F
大阪府	ハローワークプラザ難波	大阪市中央区難波2-2-3 御堂筋グランドビル4F	06(6214)9200

●その他の都道府県のハローワーク連絡先

ハローワーク所在

検索

厚生労働省ホームページ：「全国ハローワーク所在案内」で検索ください。
ホームページアドレス：www.mhlw.go.jp/kyujin/hwmap.html

HelloWork Internet Service

ハローワークインターネットサービス

求人情報検索

ホームページアドレス
https://www.hellowork.go.jp/

全国のハローワークが受理した求人情報のうち、求人企業が当ホームページに掲載を希望している求人を検索することができます。

☑事業所名や電話番号を閲覧できます。 ☑求職登録すると閲覧できる情報が増えます

ふるさと・ふくしま 合同就職面接会in東京2017 開催しました!



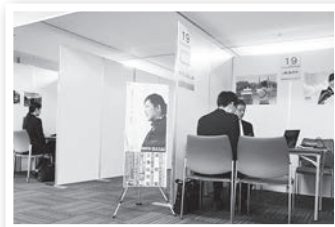
受付の様子

「ふるさと・ふくしま合同就職面接会in東京2017」が平成29年10月7日(土)、東京交通会館で行われました。

この面接会は、福島労働局主催、福島県の共催で実施され、福島県内に立地する28社が参加しました。帰還者やUIターン希望者が集まり、熱心に説明を受ける姿が見られました。

この面接会では、企業の他に、公益財団法人福島相双復興推進機構(福島相双復興官民合同チーム)、ふるさと福島就職情報センター、福島県相双地方振興局、福島広域雇用促進支援協議会のブースが設けられました。

公益財団法人福島相双復興推進機構(福島相双復興官民合同チーム)では、企業向けの支援策の紹介や、求職者に向けた求人情報の提供をしました。ふるさと福島就職情報センター、福島県相双地方振興局では、就職情報とともに、相双地域へのUIターンの相談も行いました。福島広域雇用促進支援協議会では、無料で受講できる資格講習や企業見学バスツアーの紹介、約370社ある登録企業での1日～3日間の職場体験実習についての案内をしました。



企業担当者と面談する様子



自己紹介カードを記入する様子

求人アプリ スタンバイに 福島県の求人が大集合!



福島県での就職を応援!
福島県求人 by スタンバイ



「AppStore」「Google play」からダウンロードできます。

福島県求人

スタンバイ

Download on the App Store | GET IT ON Google play

地図で探せる!

地図から仕事を探せます
福島県内の仕事が見つかる!



豊富な求人情報!

あらゆるサイトからまとめて検索
豊富な求人をお見逃しなく



あなたに合った仕事が届く

待ってるだけで仕事が届く!
気になることはチャットで質問



スマホから応募できる!

「スタンバイ」から直接応募できて楽チン!

応募

↓

面接

↓

採用が決まったら入社

- 田村市
- 南相馬市
- 川俣町
- 広野町
- 楢葉町
- 富岡町
- 川内村
- 大熊町
- 双葉町
- 浪江町
- 葛尾村
- 飯館村

アプリを使わず探すなら! ▶▶

地図で仕事を探せる求人サイト **スタンバイ**

是非QRコードにスマホ・携帯をかざして求人情報をチェックしてください。

<https://stanby.jp> ▶TOPページ ▶「ふくしまで働こう! 復興エリア求人特集」をクリック



福島県内で避難指示等の対象となった被災12市町村の事業者等の求人情報を特集し、地域内外の求職者の方々とのマッチングを支援します。

引越し代等をサポート >>> 就職・転職にあたり、転居を伴う方には **転居支援制度があります!** ※制度の利用には条件がございます。詳しくはご相談ください。

経済産業省委託事業 福島求人支援チーム応募事務局
事業運営会社: 株式会社ビズリーチ
協力: 厚生労働省福島労働局、公益社団法人 福島相双復興推進機構 (福島相双復興官民合同チーム)

「こんな求人ない?」「履歴書の書き方が分からない」「実際に面接に行ってみたい」など、まずは応募事務局へお気軽にお問合せください!

0120-910-195 受付 多言語対応
平日10～17時
E-mail info.fukushima@bizreach.co.jp (24時間受付)